

目 次

はじめに

本報告書の要点

調査概要 52

調査結果

第 部 . 一般高齢者～軽度要介護者の歩行機能 / 日常生活活動状況の実態と
既存サービスの短期効果評価

第 1 章 . 調査対象者のプロフィール

- 1 . 一次判定別にみた性別構成割合および平均年齢 58
- 2 . 一次判定別にみた寝たきり度 / 痴呆度 59
- 3 . 一次判定別にみた傷病保有率 60

第 2 章 . 歩行機能の阻害要因の状況

- 1 . 麻痺 / 拘縮の有無 61
- 2 . 痛みの有無 64

第 3 章 . 一次判定と歩行機能 / 日常生活活動状況の関係

- 1 . 一次判定と通常歩行 / 早足歩行速度の関係
 - (1) 通常歩行 / 早足歩行速度 66
 - (2) 年齢階級別にみた通常歩行速度 66
 - (3) 一次判定別にみた通常歩行速度の分布状況 66
- 2 . 一次判定と歩行関連要素 (筋力 / バランス力 / 柔軟性) の関係
 - (1) 筋力 70
 - (2) バランス力 70
 - (3) 柔軟性 71
- 3 . 一次判定と歩行関連行為の安定性 / 日常生活自立度の関係
 - (1) 主な歩行関連行為の安定性 74
 - (2) 主な歩行関連行為の日常生活自立度 77
- 4 . 一次判定と日常生活活動状況の関係
 - (1) 転倒危険度スコア / 老研式活動能力評価指標における質問項目 80
 - (2) 一次判定と転倒危険度スコア / 老研式活動能力評価指標の関係 81
 - (3) 主な項目別にみた一次判定と日常生活活動状況の関係 84

第4章．サービス種類別にみた歩行機能／日常生活活動状況等の経時変化	
1．継続調査対象者のプロフィール（第1回目測定時点）	
(1) サービス種類別にみた性別構成割合及び平均年齢	87
(2) サービス種類別にみた一次判定結果	88
(3) サービス種類別にみた傷病保有率	89
2．サービス種類別にみた歩行機能／日常生活活動状況等の経時変化	
(1) 一次判定結果	90
(2) 歩行関連機能	92
(3) 歩行関連要素（筋力／バランス／柔軟性）	97
(4) 歩行関連行為の安定性	117
(5) 歩行関連行為の自立度	122
(6) 日常生活活動状況（転倒危険度／老研式活動能力評価指標）	128

第 部．パワーリハビリテーションの短期および長期評価効果

第1章．パワーリハ事業の概要および対象者のプロフィール	
1．パワーリハ事業の実施方法（A 保険者の場合）	136
2．対象者のプロフィール	137
第2章．パワーリハの短期効果評価	
1．体力関連項目の経時変化	137
2．特性別にみた主な体力関連項目の経時変化	140
3．日常生活活動状況の経時変化	144
第3章．パワーリハの長期効果評価	
1．日常生活活動状況の経時変化	148

第 部．生活機能低下ハイリスク者の包括的スクリーニング項目について （対象：申請非該当者／非申請高齢者）

第1章．「非該当者」と「要支援者」の歩行機能面／日常生活活動状況の差異	
1．「非該当者」と「要支援者」の歩行機能面／日常生活活動状況の差異	
(1) 認定調査項目	157
(2) 転倒危険度・老研式活動能力評価指標	157
(3) 歩行関連機能・要素	157
2．ハイリスク者の抽出方法	167

第2章．歩行の自立度の低下を予測する因子	
1．歩行自立度の経時変化とプロフィール（第1回目-2回目測定）	
(1) 歩行自立度の経時変化	170
(2) 歩行自立度の維持群・低下群別にみた性別構成割合および平年齢	171
(3) 歩行自立度の維持群・低下群別にみた一次判定結果	171
2．歩行自立度の低下を予測する因子	
(1) 歩行関連機能／要素	172
(2) 日常生活活動状況	172
第3章．その他の領域におけるハイリスク者のスクリーニング項目について	
1．摂食機能／低栄養関連	
(1) 摂食機能関連	178
(2) 低栄養関連	179
2．意欲関連	180
3．認知機能関連	183
まとめ	185
調査票	190
参考資料	202